

第7回 伊予銀行決算説明会 & 特別講演会

伊予銀行ミュージアム
4月28日(土) オープン

伊予銀行の概況

伊予銀行のプロフィール

本店所在地	愛媛県松山市
創業	明治11年3月15日(第二十九国立銀行設立)
創立	昭和16年9月1日
資本金	209億円(発行済株式総数 323, 775千株)
従業員数	役員 19人、職員 2, 726人(臨時を除く)
拠点数	国内 149か店(出張所7を含む)、海外1か店(香港) 13都府県に店舗ネットワークを展開 (愛媛県117か店、大分県・広島県各6か店、香川県5か店、その他15か店) 駐在員事務所2か所(ニューヨーク、上海)
主要勘定等	預金等(預金+譲渡性預金) 4兆 1, 984億円 貸出金 3兆 1, 078億円 総資産 4兆 8, 228億円 純資産 3, 966億円
外部格付	AA-(安定的) : 格付投資情報センター(R&I)

連結自己資本比率(国際統一基準)	12. 54%
連結子会社数	12社
連結従業員数 職員 (臨時を除く)	2, 916人

(※計数は平成19年3月末現在)



平成20年3月15日に創業130周年を迎えます

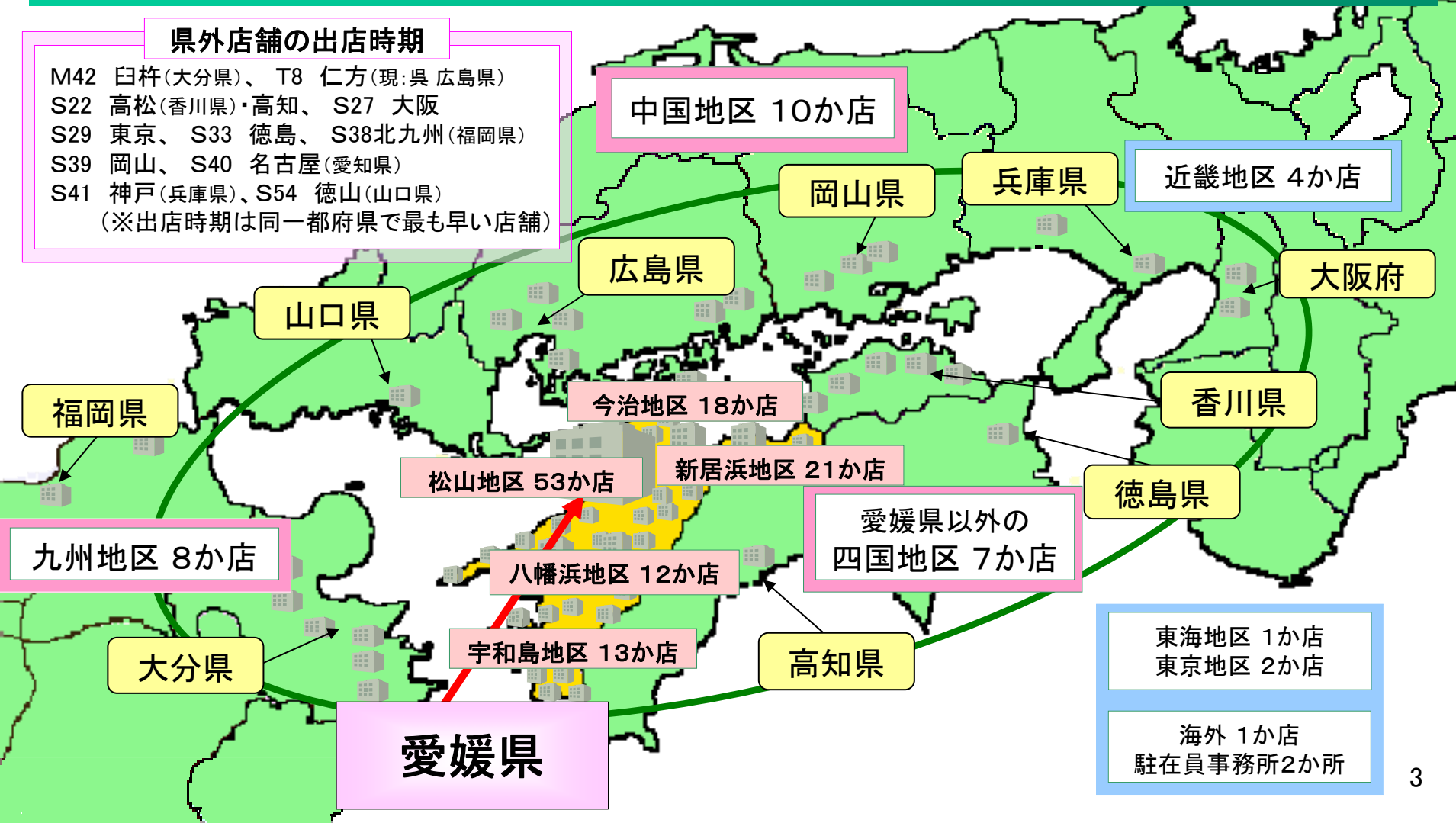


伊予銀行の経営基盤

- 瀬戸内圏域＋東京・近畿・名古屋に店舗配置(13都府県)
古くから瀬戸内に根ざした地銀No.1の広域店舗ネットワーク

県外店舗の出店時期

M42 臼杵(大分県)、T8 仁方(現:呉 広島県)
S22 高松(香川県)・高知、S27 大阪
S29 東京、S33 徳島、S38北九州(福岡県)
S39 岡山、S40 名古屋(愛知県)
S41 神戸(兵庫県)、S54 徳山(山口県)
(※出店時期は同一都府県で最も早い店舗)



伊予銀行の経営指標の特性（18年度）



伊予銀行

● 健全性は高く、収益性のさらなる向上を目指す

健全性

有価証券含み益(連結)

当行実績：2,220 億円
地銀平均：632 億円

不良債権比率
(金融再生法)

当行実績：3.29 %
地銀平均：4.20 %

ROA
(コア業務純益／総資産)

当行実績：0.76 %
地銀平均：0.65 %

収益性

ROE(注)

当行実績：6.36 %
地銀平均：4.89 %

成長性

預金等平残増加率(過去3年)

当行実績：8.04 %
地銀平均：3.35 %

貸出金平残増加率(過去3年)

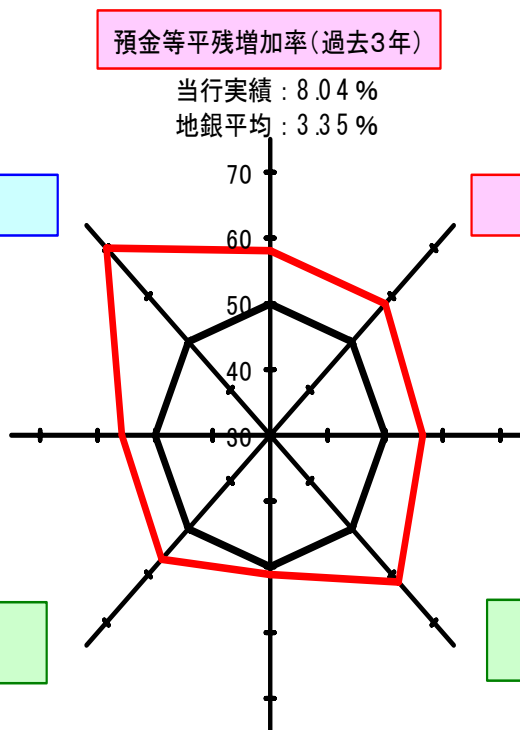
当行実績：9.97 %
地銀平均：3.56 %

コア業務粗利益増加率(過去3年)

当行実績：6.92 %
地銀平均：2.16 %

OHR
(経費／コア業務粗利益)

当行実績：54.42 %
地銀平均：63.82 %



地銀平均に対する標準偏差
 — 地銀平均 = 50
 — 当行

(注) ROE計算上の分母は、「純資産の部合計」から「その他有価証券評価差額金」を控除したものを使用

平成18年度決算の特色

コア業務純益は5年連続で増益 過去最高に

収益力は着実に向上

貸出金残高 3兆1,078億円、年間増加額 657億円、年間増加率 +2.2%
～平成9年3月期以降、10年連続で増加～

預金等残高 4兆1,984億円、年間増加額 830億円、年間増加率 +2.0%
～平成9年3月期以降、10年連続で増加～

預り資産残高 年間797億円増加、年間増加率 +29.7%

信用コスト158億円(前年度比+122億円)により最終減益

不良債権比率が3.29%に上昇 ～18年9月中間期比+0.17ポイント～

連結自己資本比率12.54% 有価証券評価益2,182億円と高い健全性

創立65周年を迎え、平成18年9月中間期に記念配当50銭を実施
～年間配当7円50銭～

伊予銀行

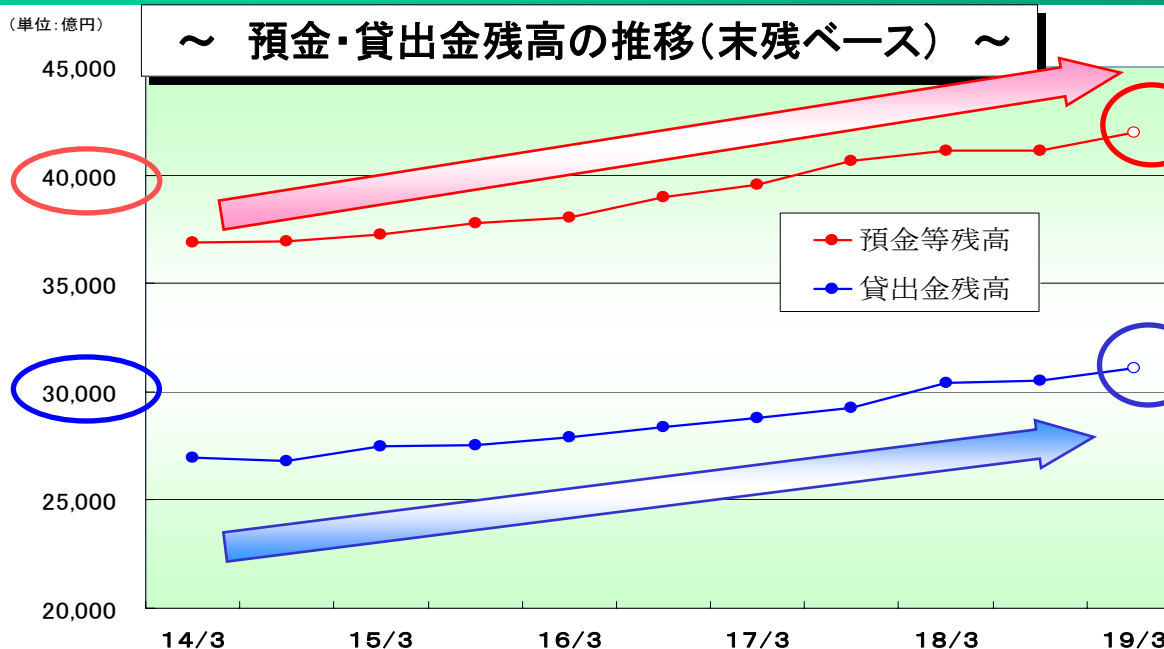
平成18年度決算状況

飯尾小児科

いよぎん
ローンプラザ松山

預金・貸出金残高の状況

- おかげさまで預金・貸出金の残高はともに10年連続の増加となりました
- 預金は前年比+830億円、貸出金は前年比+657億円の増加



預金

830億円増加

預金、貸出金とも
残高四国NO. 1

貸出金

657億円増加

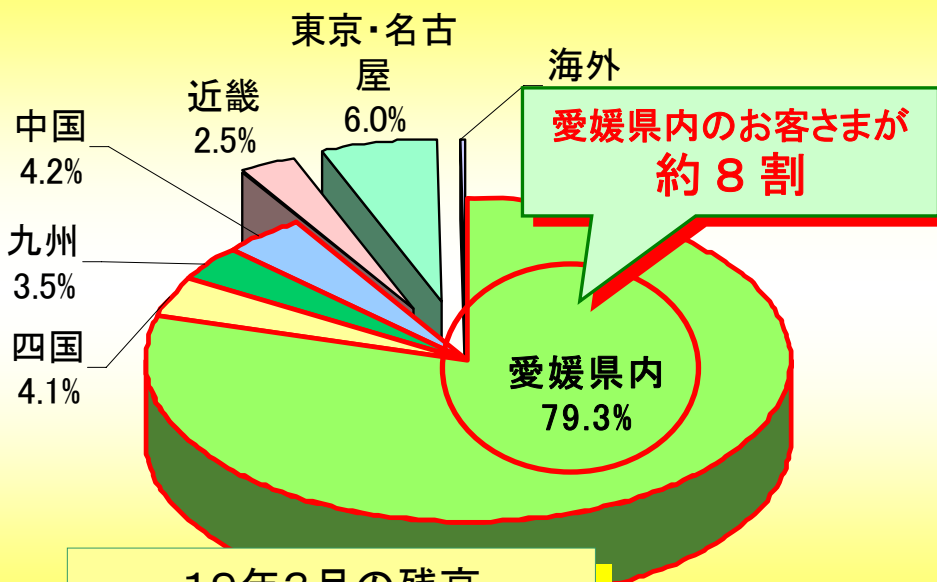
<預金・貸出金残高推移(末残ベース単体)> (億円)

	19/3	前年度比	増加率
預金等残高	41,984	+ 830	+ 2.0%
うち個人預金	27,581	+ 913	+ 3.4%
貸出金残高	31,078	+ 657	+ 2.2%
うち個人融資	8,130	+ 359	+ 4.6%

預金の状況

- 愛媛県内のお客さまの預金が約8割を占めております
- おかげさまで、愛媛県内のシェアは5割を超えております

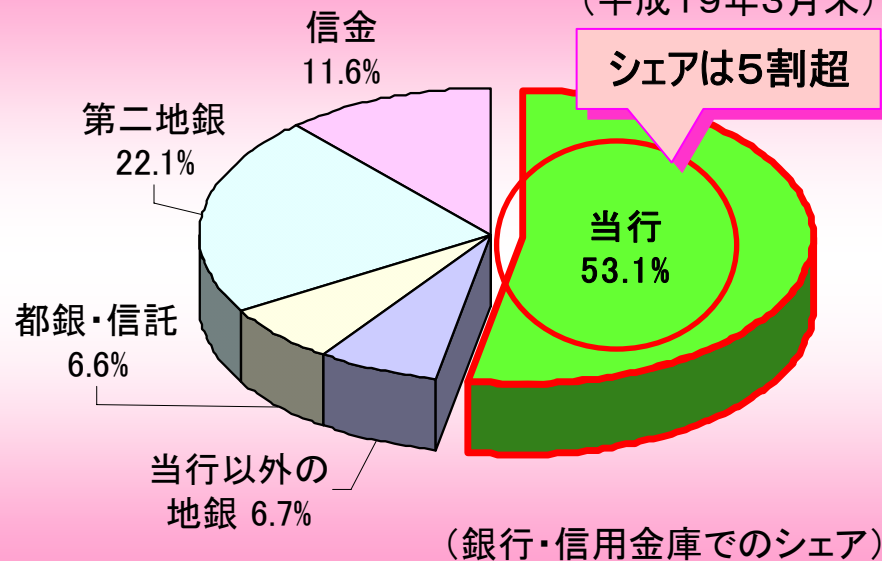
< 預金等残高 地域別構成比率 >



19年3月の残高
4兆1,984億円
(前年比 **830億円増加**)

< 愛媛県内シェア >

(平成19年3月末)

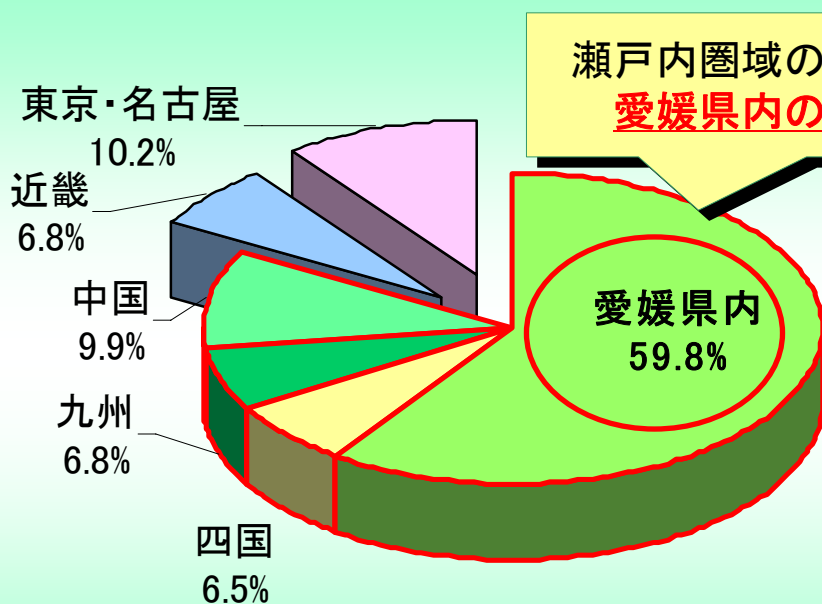


預金は皆さまからいただく「ご信頼のバロメーター」と考えております
引き続きご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます

貸出金の状況

- 愛媛県を中心に瀬戸内県域のお客さまに広くご利用いただいております
(約6割が愛媛県内、約8割超が瀬戸内圏域のお客さま)

< 貸出金残高 地域別構成比率 >

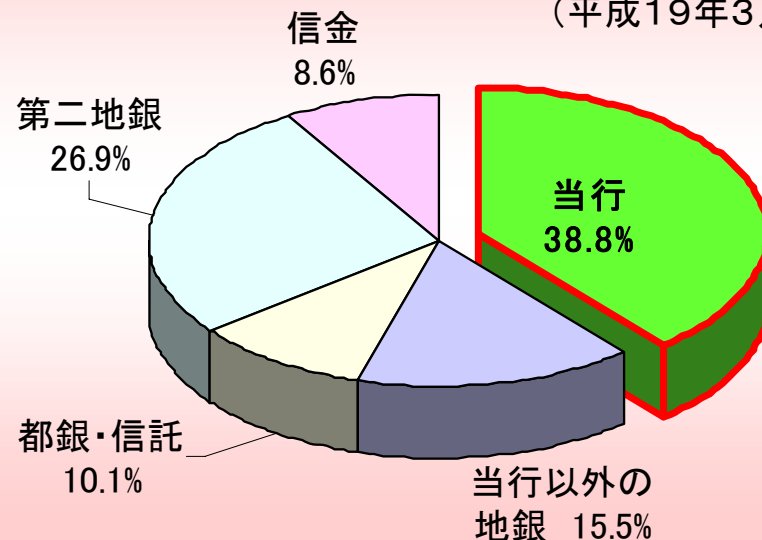


瀬戸内圏域の構成比は約8割超
愛媛県内の構成比は約6割

シェアは約4割

< 貸出金 愛媛県内シェア >

(平成19年3月末)



19年3月の残高
3兆1,078億円
(前年比 **657億円増加**)

開示不良債権・信用コストの状況



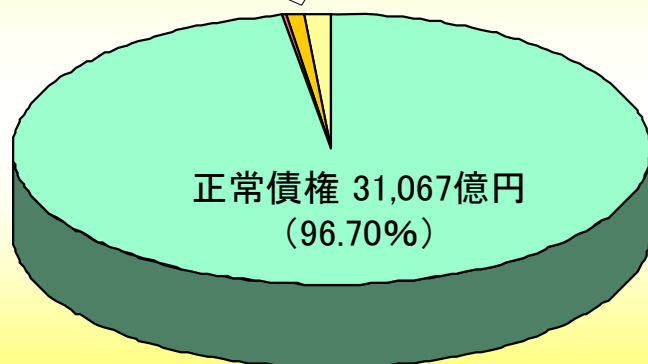
伊予銀行

- 健全性の目安となる開示不良債権比率は、**3.29%**と引き続き低い水準を維持しています(地銀平均4.2%)
- 貸出金等に対する一層厳格な自己査定実施により、引当・償却等の信用コストが増加しました

＜金融再生法開示債権の状況＞

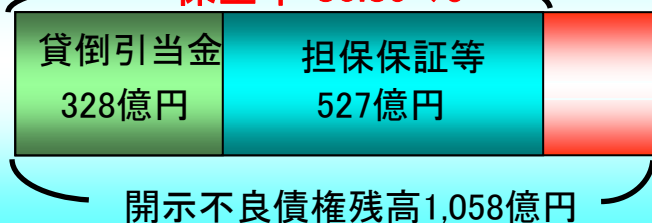
開示不良債権 1,058億円
(不良債権比率3.29%)

(平成19年3月末)



＜開示不良債権に対する保全率＞

保全率 80.89 %



＜信用コストの推移＞

単位;億円



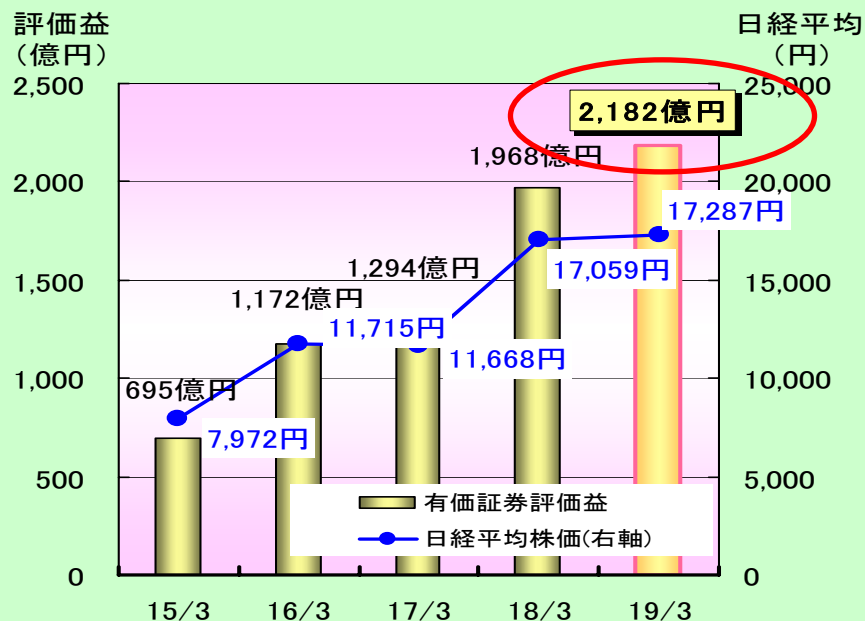
※信用コストとは … 貸出の引当・償却等、不良債権処理に伴い発生する損失です

(一般貸倒引当金 + 不良債権処理額)

有価証券評価益および自己資本比率の状況

- 有価証券評価益・自己資本比率ともに高水準を維持しております

(日経平均株価) <有価証券評価益の推移>

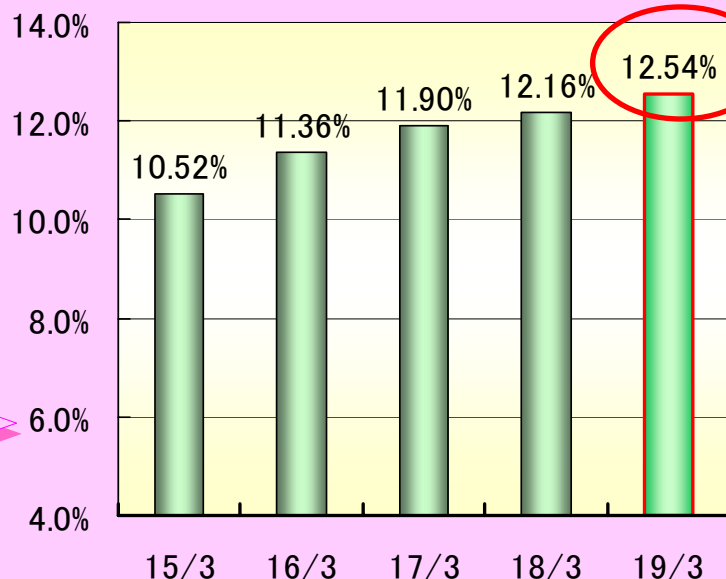


中四国・九州地銀トップの含み益

国際基準の8%を十分にクリア

地銀トップクラス

<自己資本比率(連結)の推移>



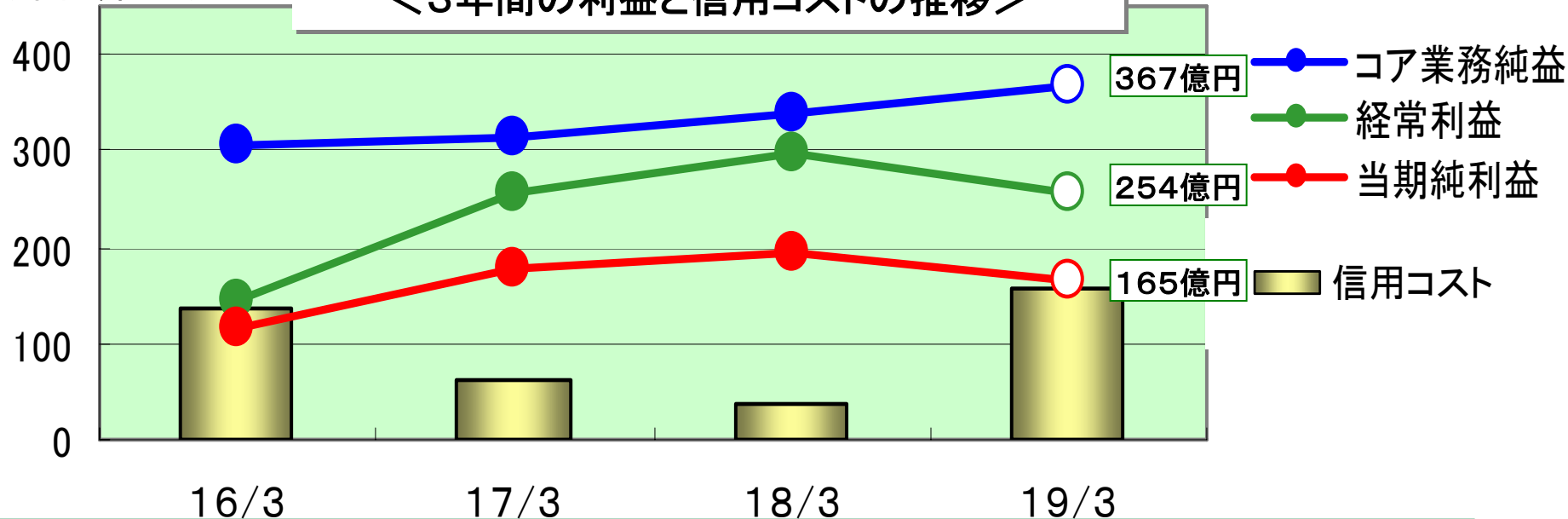
高い健全性が評価され、R&Iによる外部格付「AA-」を取得しております

利益の推移

- コア業務純益は5年連続で**過去最高益**を更新しました
- 貸出金等に対する一層厳格な自己査定実施により信用コストが増加したため、経常利益・当期純利益は減益となりました

(単位: 億円)

<3年間の利益と信用コストの推移>



配当の推移

16/3期
5.0円

17/3期
6.0円

18/3期
7.0円

19/3期
7.5円

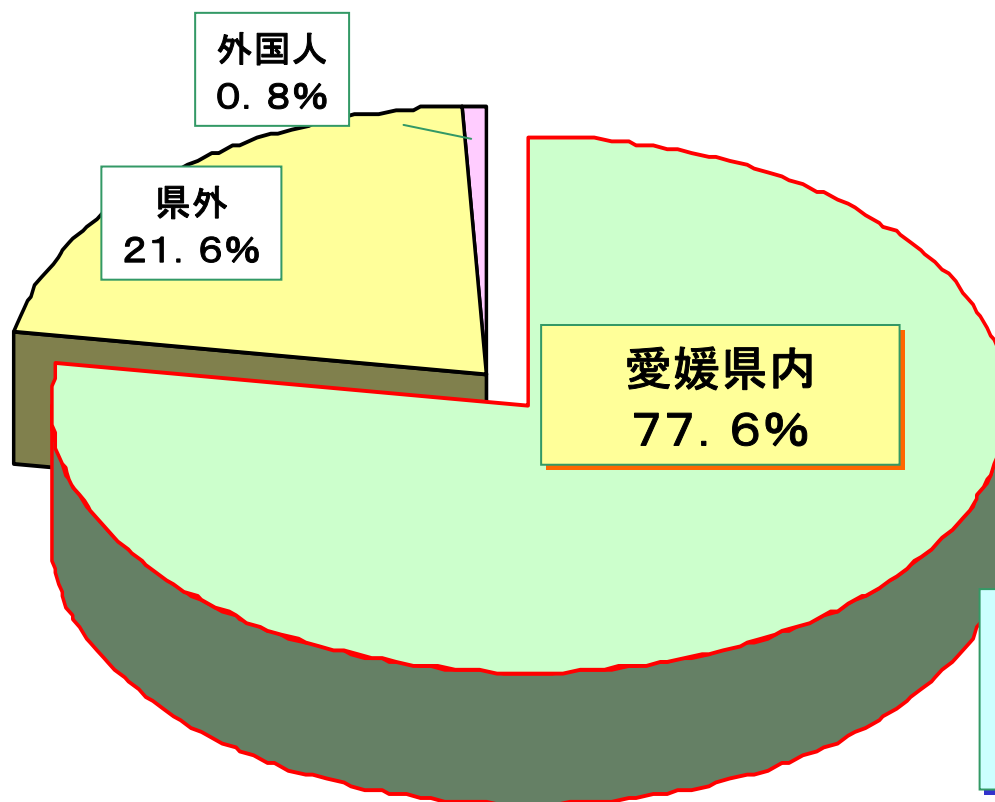
20/3期
8.0円(予定)

- ◇ 過去最高益を受けて、増配いたしました
- ◇ さらに20/3期は記念配当を実施する予定です

株主の状況

- 約8割が愛媛県内の株主さまです

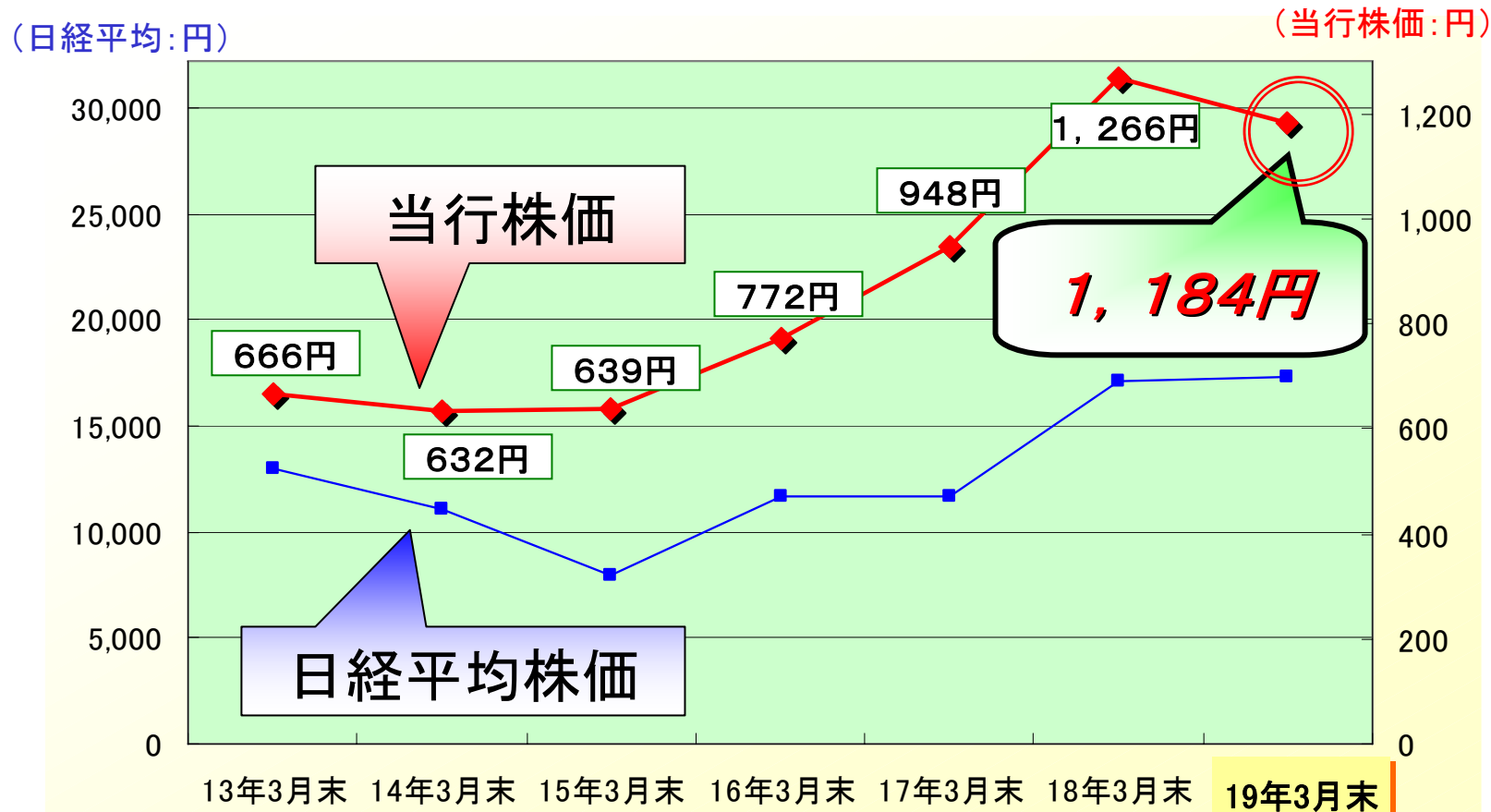
< 地域別構成比率 >



19年3月末の
株主さま
15,470先

当行株価の推移

● 当行株価は、堅調に推移しております





伊予銀行

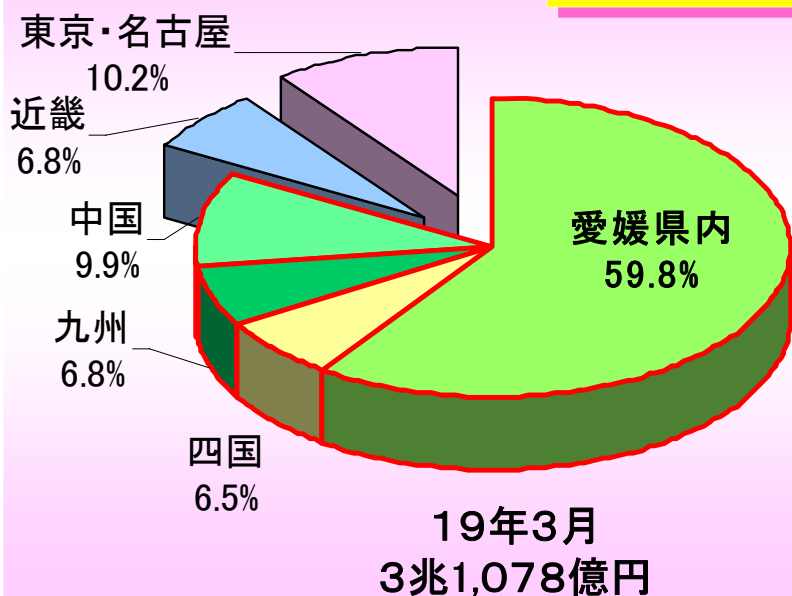
今後の経営の方向について

坂の上の雲ミュージアム
SAKA NO UE NO KUMO MUSEUM

皆さまのお役に立つために

愛媛県を主体とした 瀬戸内圏域での貸出金増加計画を策定しております

<貸出金残高 地域別構成比率>



中四国・九州トップの平残増加額

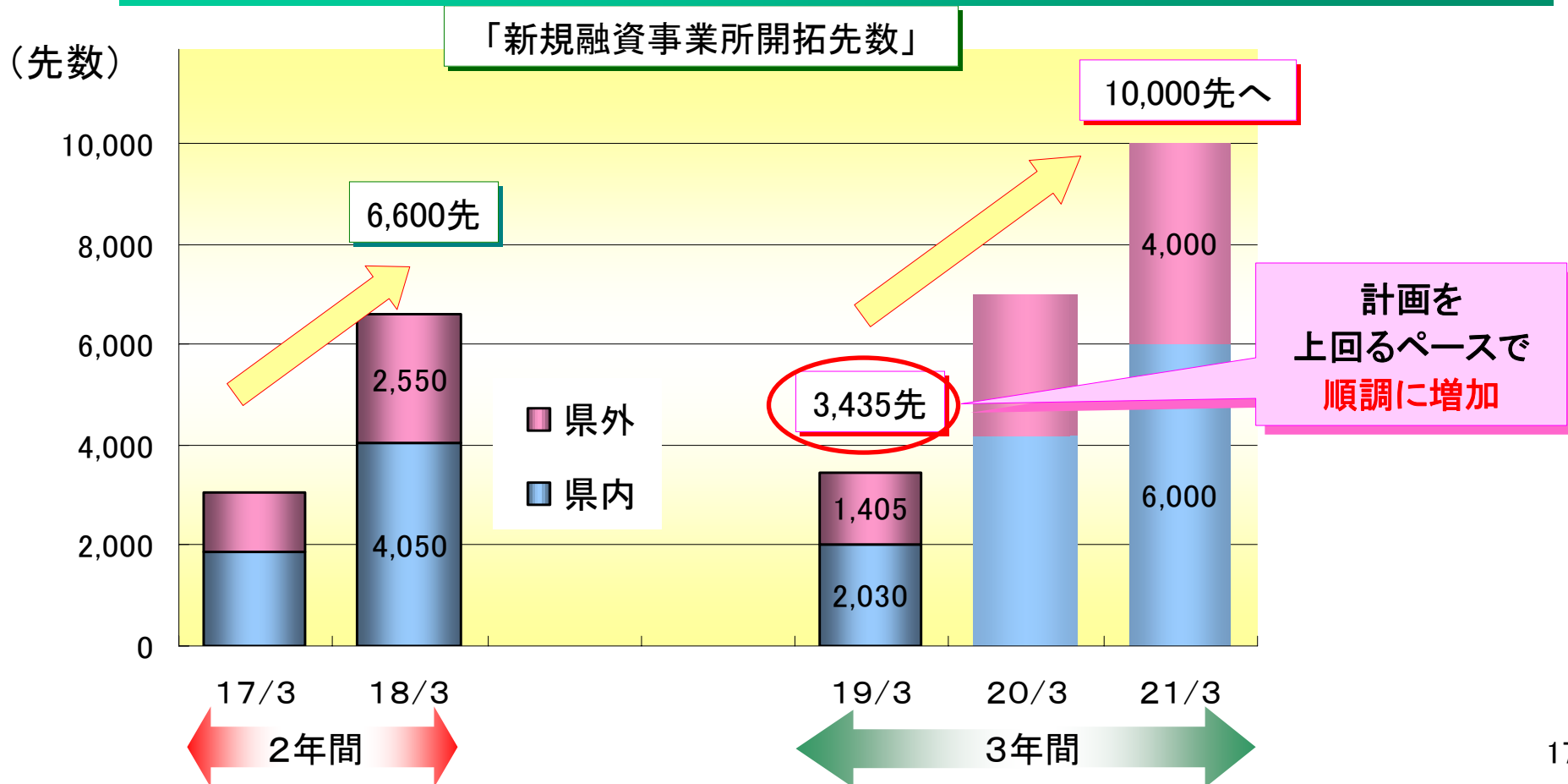
<3年間の貸出金増加計画(平均残高ベース)> 単位:億円

	2006年度 中計増加目 標	18年度実績
総貸出金(国内)	3,000	1,360
一般貸出金	3,000	1,405
うち瀬戸内圏域	2,700	1,111
うち愛媛県内	1,300	559
地公体向貸出金	0	△44

3年間で貸出金平均残高 3,000億円増加
うち90%を瀬戸内圏域で増加いたします

新規融資事業所開拓「10,000先」運動を推進しております

- 16/4 ~ 18/3 の2年間「5,000先運動」を展開し、6,600先を開拓
21/3 までの3年間で「10,000先」開拓に向けて順調に増加しております

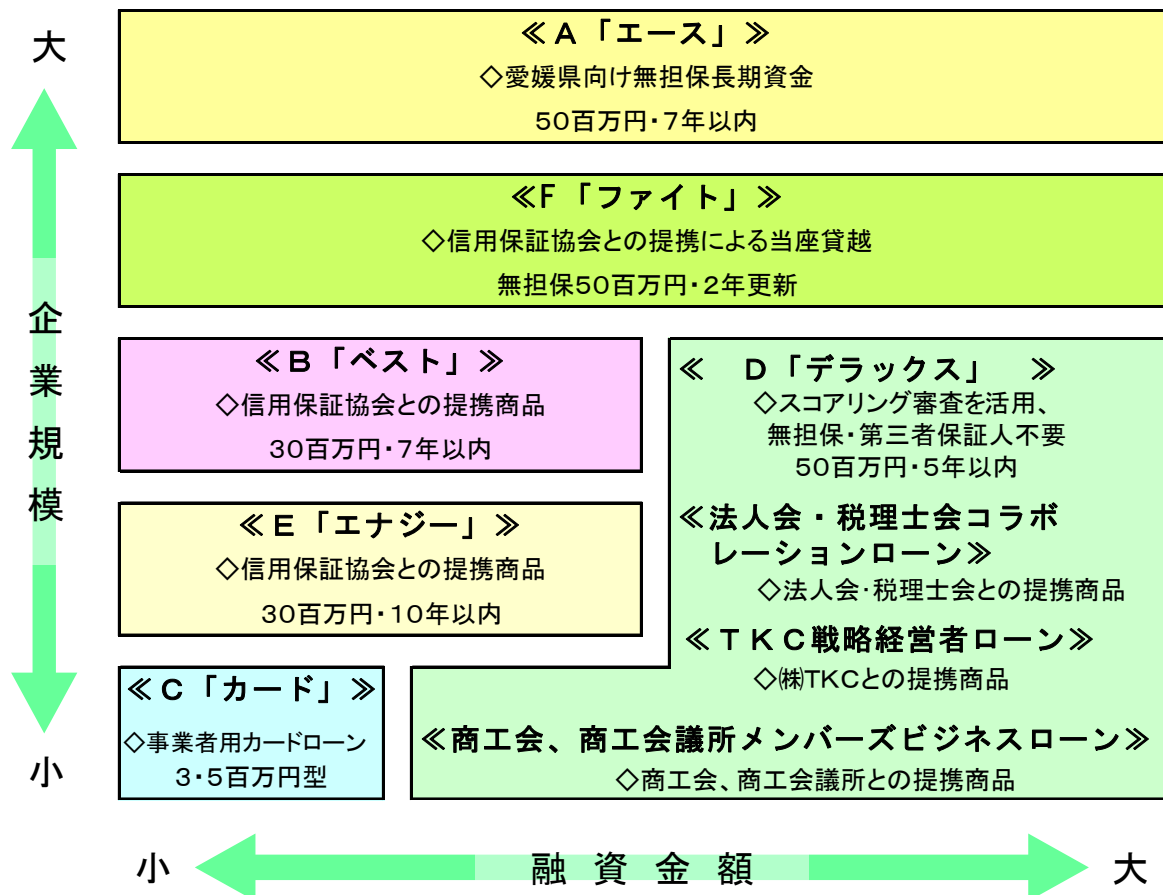


皆さまのお役に立つために

- 多彩な商品ラインナップにより、お客さまの幅広いニーズにお応えしております

～ 「いよぎんビジネスサポートローン」シリーズのラインナップ ～

19年3月末実績



A「エース」
139件
1,516百万円
B「ベスト」
1,366件
13,471百万円
C「カード」
763件
1,810百万円
D「デラックス」
3,207件
35,413百万円
E「エナジー」
1,677件
16,723百万円
F「ファイト」
364件
8,948百万円
合 計
7,516件
77,881百万円

皆さまのお役に立つために



伊予銀行

● さまざまなご相談にお応えいたします

地場産業活性化支援

- ◇ 地場主要産業である第1次産業を積極的に支援する「アグリフィッシャー支援プログラム」をスタート
- 専用ローン「アグリフィッシャーデラックス」
- 農林漁業金融公庫との提携商品「農活応援団」
- 販路開拓、他業態からの業態転換等をサポート
- 大学・自治体等 産学官一体となった支援

創業・新事業支援業務

- ◇ 「いよベンチャーファンド1号投資事業有限責任組合」
 - ◇ 「いよベンチャーファンド2号投資事業有限責任組合」
- 合算で10億円のファンドを設立
総投資実績は19年6月で21件569百万円

医療・介護支援業務

- ◇ 専門スタッフ2名による本部渉外実施
- ◇ 医療コンサルティング会社との連携による機能強化
- ◇ 医療・介護報酬セミナーの開催(延べ約600人参加)

その他

- 確定拠出年金業務
- 遺言信託・遺産整理業務
(信託銀行の代理店業務)
- 私募債発行支援業務

皆さまのお役に立つために



伊予銀行

● ビジネスマッチング業務の推進により新たなビジネスチャンスを創造します

ビジネスマッチング業務

- ◇ 広域店舗網を活用した情報の受発信
- ◇ 16年4月～19年3月の登録件数累計3,739件、成約件数累計 419件(うち直近6ヶ月で81件成約)
- ◇ 18年4月から一部の取扱いを有料化
- ◇ 「いよぎんビジネス商談会」を開催(19年4月)

M&A業務

- ◇ 本部専門スタッフ2名を配置
- ◇ 16年4月～19年3月の情報収集件数(売情報92件、買情報316件)
- ◇ M&Aセミナーを適宜開催

地元企業の国際化を支援

19年6月「全国地銀合同商談会in上海」を共催

- ◇ 地銀11行による合同開催
当行・七十七・常陽・横浜・ほくほくFG・大垣共立
京都・中国・ふくおかFG
- ◇ 139社が参加(うち当行取引先15社)

19年6月「香港・華南地区日系企業ビジネス交流会」を共催

- ◇ 香港進出の地銀17行で合同開催
- ◇ 四国地区では当行のみ参加
- ◇ 約127社が参加(うち当行お取引先8社)

毎年秋「いよぎん広州交易会商談ミッション」を派遣

- ◇ 中国政府主催の「広州交易会」に参加
- ◇ 13回累計153社を派遣

● 「いよぎんビジネス商談会」を開催しました

～ 地域活性化のお手伝い ～

四国の金融機関で初！

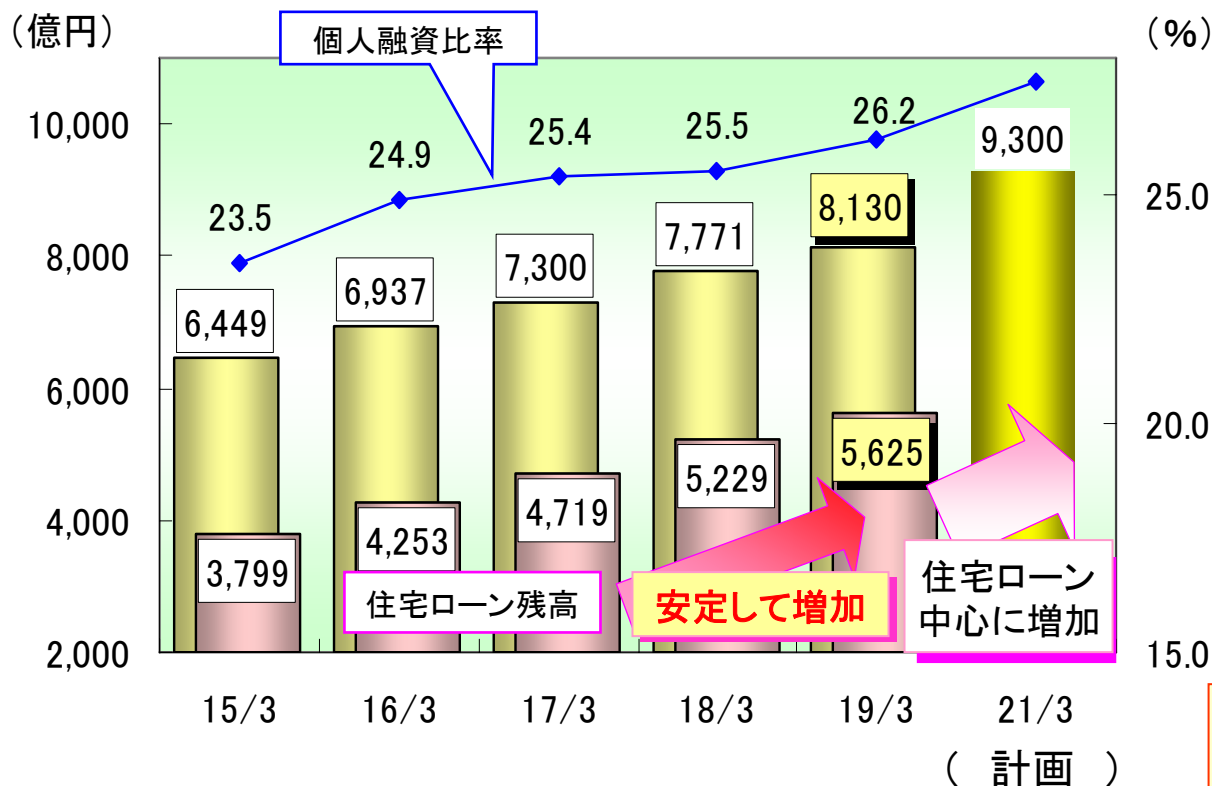
- ◇ 商談会主催は四国の金融機関では初の取組み
- ◇ 愛媛県内企業115社が出展
- ◇ 入場者数は約2,700人(うち2,200人がバイヤー)
- ◇ 6,200件を超える商談があり、当日で95件が成約(累計成約件数142件)
現在も約630件の商談が継続中

皆さまのお役に立つために

● ご利用いただきやすい住宅ローンをご提供いたします

住宅ローンが好調に推移し、**個人融資残高8,130億円**と大きく増加しております

＜個人融資・住宅ローン残高、個人融資比率推移＞



まるごと住宅ローンワイド
を中心とした推進

商品内容

- 登記・引越等諸費用も「まるごと」カバーする商品設計
- 金利上昇局面でニーズの高い固定金利商品を投入(19年3月)
- ◇ 新規案件には15年～35年まで5年単位で金利を設定
- クイックレスポンス
- ◇ 事前審査申込制度、翌日回答などのスピード対応

「まるごとリフォームローン」

● 住宅リフォームに関するすべての資金にご利用可能です

皆さまのお役に立つために

ご利用いただきやすい商品を取りそろえております

● 伊予銀行の各種商品をどうぞご利用ください

教育ローン

伊予銀行の教育資金大変便利・お得です

- 全国的にも極めて低金利で、入進学・教育に必要な資金すべてに幅広くご利用いただけます

マイカーローン

飲酒運転の撲滅に積極的に参加しております

- キャンペーン期間中にお申し込みの方のうち、当行が制定した「飲酒運転追放宣言書」にご賛同のうえ、ご署名いただいた方につきましては、金利を年1.0%優遇させていただきます

しあわせ家族優遇サービス「子宝ローン」

伊予銀行は「子育て」を応援します

- 扶養するお子さまが、2人以上いるお客さまにご融資利率を優遇いたします

介護サポートローン

ご家族の介護のためのお使いみちに幅広くご利用いただけます

- 福祉に対する社会的関心やニーズが増大する中、高齢者や障害者の方の自立および支援の一環として取扱いを開始しました

皆さまのお役に立つために

各種商品により皆さまの大切なご預金をお預りいたします

主なご預金商品

◇ その他にも各種商品を取りそろえております ◇

坊っちゃん自由定期

6か月経過後は引き出し自由で、お預入れ期間に応じて金利がアップ

マドンナ長期定期

3年から5年の長期間の有利な運用のために

外貨預金

米ドルやユーロ等の外貨による資産運用

シルバー賛歌

当行で年金をお受け取りいただいております方に金利アップ

無利息普通預金

預金保険制度によりペイオフ解禁後も全額保護が継続される決済用預金

点字預金

目のご不自由な方に点字でご預金残高やご契約内容をお知らせ

ハッピーステージ

大切な退職金のお使い道をじっくりお考えいただけます

- 使途をお考えいただく間、有利に運用できる魅力的な金利をご用意しております
預入期間は1か月、3か月、1年の3種類がございます

教育積立預金「愛情」

当行の「子育て応援」商品です

- 小学校入学前に始めれば、最高1.0%（扶養するお子さまが3人以上のお客さまは1.1%）まで
上乗せ金利がステップアップし、教育ローンお借り入れ時のご融資利率も年0.5%優遇します

「創立130周年記念感謝定期預金 いよの思い」を発売しました！

皆さまのお役に立つために

預り資産(国債・投資信託・年金保険)商品を充実してまいります

- 資産運用ニーズにお応えできる商品ラインナップを取りそろえております
- おかげさまで 預り資産残高は3,476億円に拡大、前年度比+797億円と好調に増加しております

3年間で残高2,570億円増加

(億円)

<預り資産残高推移>



投信・年金保険の新商品を追加いたしました

- ◇ 投信 35ファンドを取扱中
投信2ファンド追加(19年6月)
- ◇ 年金保険 合計10種類を取扱中
団塊世代のお客さま向け新商品の追加投入を予定
- ◇ 定期預金と投資信託等を組み合わせた「幸せパック」に退職金専用商品「幸せパックスペシャル」を追加

預り資産の営業態勢を整えてまいります

- ◇ 「ご相談専用ブース」を愛媛県内93か店に設置いたしました
- ◇ お客さま投資セミナーを開催しております
- ◇ 「金融商品アドバイザー」全店260名体制へ
- ◇ 行員向け研修の強化を実施しております

ご預金を安全にお預りします

19年2月 ICキャッシュカード取扱開始

○ 偽造・盗難キャッシュカード問題に対するセキュリティ強化の一環として、ICキャッシュカードを取扱開始

～ ICキャッシュカードのラインナップ ～

いよぎんエバーグリーン



坊っちゃんレトロワイン



いよぎんアドバンスドグリーン



金融犯罪の発生防止へ

皆さまのお役に立つために



伊予銀行

居心地の良い店舗づくりを目指してまいります

～ 19年5月に改装した本店営業部 ～



ご相談専用ブースを愛媛県内93か店に設置しました



新サービス提供

 伊予銀行がこれまで以上に便利にご利用いただきやすくなります

◆ 自行内振込手数料の一部無料化を実施(18年7月)

- 個人のお客さまが当行のATMで当行のキャッシュカードを利用したお振込
- 個人のお客さまのインターネットバンキング・モバイルバンキングを利用したお振込

◆ 外為インターネットバンキング取扱開始(18年11月)

◆ 事業者様向けインターネットバンキングの取扱可能日の拡大および月額基本手数料の引き下げ(19年1月)



皆さまのお役に立つために

四国の金融機関で初！

7月4日より「コンビニATM」サービスを開始

～ 全国約12,000台のコンビニATMがご利用いただけます！ ～

- ◇ ローソンATMネットワークス（ローソン）
 - ◇ E-net（ファミリーマート・ポプラ他）
- 2社のコンビニATMサービスを同時開始

ご利用手数料優遇キャンペーン実施中（平成19年12月31日まで）

当行キャッシュカードをご利用のお客さまを対象にキャンペーン期間中
ご利用手数料を、当行ATMと同じく平日8時45分から18時の間「お引
出し」が手数料無料でご利用いただけます。



ご出張・ご旅行に
～ ぜひご利用ください ～

CSR活動（本業関連）

社会の高齢化

「介護サポートローン」の取扱開始

～ 地域社会に商品で貢献します ～

「子育て」支援

教育積立「愛情」の金利引上げ
教育ローンの金利優遇キャンペーン

飲酒運転の撲滅

「マイカーローン飲酒運転追放キャンペーン」

地域の活性化

「ふるさと町並みローン」

7/2 取扱開始

環境に配慮した事業活動支援

「環境私募債」「環境クリーン資金」



CSR活動（本業以外）

伊予銀行地域文化活動助成制度



「財団法人 伊予銀行社会福祉基金」



IRCニュー・リーダー・セミナー

- 関連会社の(株)いよぎん地域経済研究センター(IRC)が、地域の明日を担う若手経営者の方々を対象に平成元年から毎年開講
- 平成19年3月までの修了生は694人
- 他に例を見ない異業種交流の場として高い評価をいただいております

スポーツを通じた地域貢献

- 女子ソフトボール部や男子テニス部によるスポーツ教室の開催
- 日本プロサッカーリーグJ2所属の「愛媛FC」を応援する「伊予銀行サンクスデー」
- 「伊予銀行杯『第2回 全日本女子硬式野球選手権大会』」の特別協賛

CSR活動（本業以外）

AED（自動体外式除細動器）の設置



防犯パトロール「青色回転灯」の贈呈



防災活動への対応

- 「愛媛県災害ボランティアファンド」の受託
- 愛媛県内の全市町に100台の防災倉庫を寄贈

◇「業務継続体制」の構築 ◇

大規模災害等が発生した場合でも早期に復旧し、業務を継続できる体制を構築してまいります



CSR活動（本業以外）



伊予銀行

「こども110番まもるくん」制度に参加

県内113店舗をお子さまを守る場所としてご提供いたしました。



子供たちの明るい笑顔を守りたい

警視庁の防犯標語「イカのおすし」をお子さま向けに解説した安全啓発ビデオ「伊予銀行こども安心教室」を自主制作し、県内の保育所・幼稚園・小学校および児童福祉施設等、約700先に計約1,500本を贈呈いたしました。



子どもたちに大人気のオリジナルヒーロー「イカノオスシダー」

小・中学生を対象とした「金融経済教室」も開催します

- 伊予銀行,阿波銀行,百十四銀行,四国銀行 の四国の地銀4行で
「ミュージアム88カードラリーin四国」を共同主催
～ 芸術・文化に癒される心の旅路 ～

- 四国の美術館・博物館を巡ってカードを集め、商品をゲット！
- 参加ミュージアムは160カ所（平成19年7月18日現在）

愛媛
40か所

香川
44か所

～ もう一つの88カ所巡り ～

高知
38か所

徳島
38か所

- 文化醸成
- 観光振興

四国の
活性化を応援

創業 130 周年記念



伊予銀行

信を重ねて
百三十年



第二十九国立銀行記念碑
(現伊予銀行川之石支店)

信ヲ万事ノ本トナス

この扁額は、今から130年前、伊予銀行の起源となる
第二十九国立銀行の創業(明治11年3月15日)に当たり
渋沢栄一氏から贈られたもの。

創業130年
(平成20年3月15日)



伊予銀行

創業130周年記念事業



伊予銀行

創業130周年記念日

平成20年3月15日

「おかげさまで」という感謝の気持ちを込めて
記念事業を積極的に展開してまいります

商品

「いよの思い」ほか各種の記念商品発売を予定

環境

環境問題対策支援制度の創設とボランティア活動を展開

教育・文化

大島・島四国200周年記念DVD贈呈

イベント

「エジプト展」「ふるさとウォーク」の開催

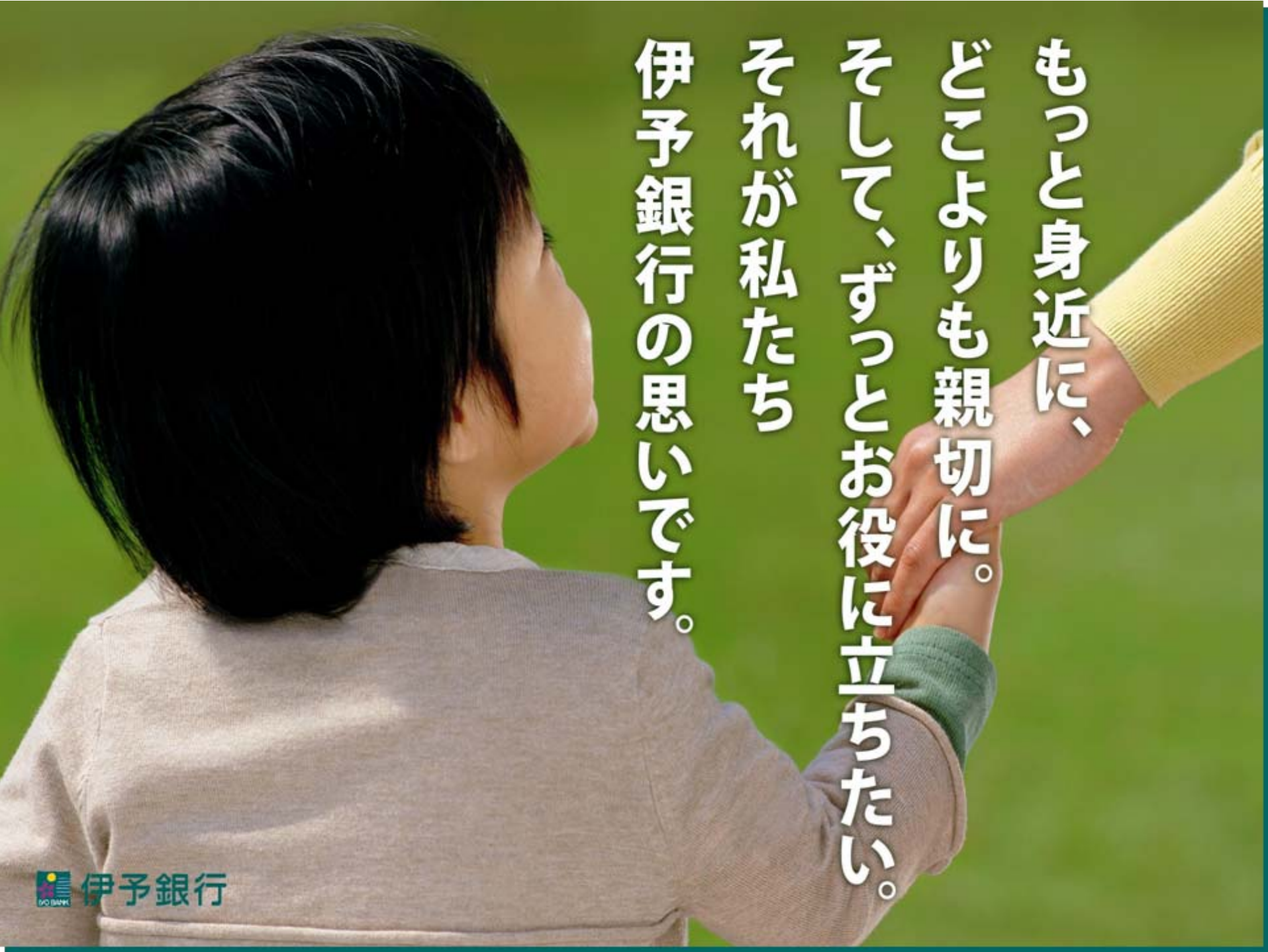
防犯

青色回転灯寄贈

配当

創業130周年記念配当1円

20/3期 年間8円(予定)



もっと身近に、
どこよりも親切に。
そして、ずっとお役に立ちたい。
それが私たち
伊予銀行の思いです。



伊予銀行

本資料における、将来の業績につきましては、
発表時において入手可能な情報および
将来の業績に影響を与える不確実な要因に
係る仮定を前提としております。
将来の業績は、経営環境の変化等により
異なる可能性があることにご留意ください。